

補体因子D

Cat. No. EXWM-4139

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

補体活性化の代替路の成分。この反応は、補体サブコンポーネント **C1s** による補体成分 **C2** の活性化に類似しています。ペプチダーゼファミリー **S1** (トリプシンファミリー)

別名

C3プロアクティベーターコンバターゼ; プロペルジン因子Dエステラーゼ; 因子D; 因子D (補体)

製品情報

形態

液体または凍結乾燥粉末

EC番号

EC 3.4.21.46

CAS登録番号

37213-56-2

反応

補体因子Bが補体サブコンポーネント **C3b** またはコプラ毒因子と複合体を形成しているときのアルギニン+リジン結合の選択的切断

備考

このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法

短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。